

イベント結果レポート

熱中症の撲滅に向けて関係団体等に対し 緊急要請を行いました。

山口県下の熱中症の発生状況は、過去10年間で職場における熱中症により129人が被災しており、被災者の内5名が亡くなっています。

当署管内においても、令和6年に死亡災害が発生し尊い人命が失われる極めて憂慮すべき事態となっています。

気象庁の予報では今年の夏も記録的な暑さになると予測しており、最高気温が40℃以上の日を新たに「酷暑日」と決定しました。以上により、今夏も熱中症の多発が危惧され対策に万全を期することが重要となります。



関係団体への要請書交付の様子

下関労働基準監督署（署長：赤尾裕一郎）では、5月25日に職場における熱中症の撲滅に向けた緊急要請を関係団体に行いました。

今後、下関労働基準監督署では、できるだけ多くの職場において、「STOP！熱中症クールワークキャンペーンの実施について」に基づく基本的な熱中症予防対策を講ずるよう広く呼びかけ、一層の取組を推進してまいります。

5月～9月はクールワーク
キャンペーン期間です。

STOP熱中症
クールワークキャンペーン
リーフレット

職場における熱中症対策
の強化についてリーフレット

